

系

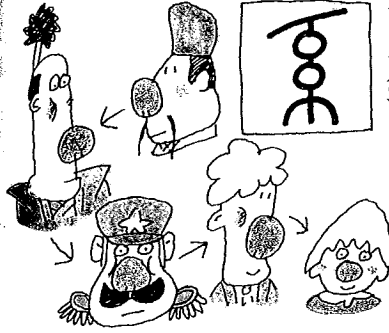
おん ケイ

〔6〕年

7画
一 丿 ㇇ ㇇ ㇇ ㇇ ㇇ ㇇

〔左下へはらう〕

なりたち 糸すじを表したノと糸とで、糸を「繫(ゆ)ぐ」ことを表した指事字。糸と糸とを「繫ぐ」こと。「繫がる」こと。また、「繫がり」。この字のケイの音は繫(ゆ)による。



系係

いみじゆくこ

▼つながり。
系統：「統」は親系。本系。①本系になるつながり。②基準に従ってつながりのあるものをまとめたもの。③血のつながり。④流派のつながり。家系：家の系統。血のつながり。直系：ある人または組織に直接つながる人、または組織。直接の系統。
一系：一つながり。一筋。例 万世一系(血筋が一つながりに永久に続く意味。)
系図：先祖からの家系を書き記した表。
系譜：①系図。②学問や技芸などの系統。
母系：①母方の血筋。②母から娘へと、母方の血統を基準に相続する家族組織の形式。古代社会に多い。例 父系(男系)

係

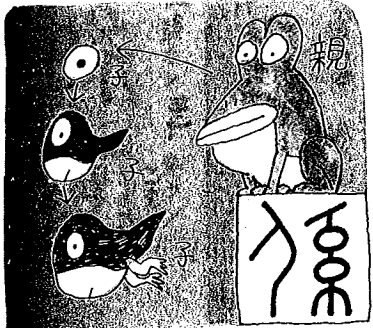
おん ケイ
り かかる・かか

〔3〕年

9画
一 一 一 一 一 一 一 一 一

【とめる】

なりたち 繫(ゆ)がりの意味の系と人との会意形声字。「人」と人との繫がり」の意味。また、「物事と繫がりのある人」の意味を表した字。「繫がり合(あ)い・関(か)り合(あ)い」。



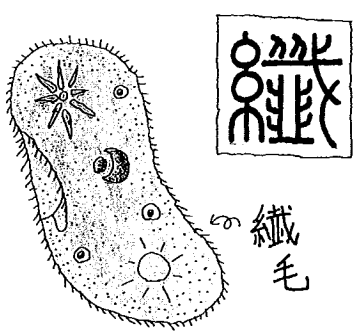
いみじゆくこ
▼かかわる。つながりを持つ。関係：つながり合(あ)い。かかわり合(あ)い。①影響。例 関係の係。②間柄。例 親子の関係。③手づる。係累：「累」は面倒なかわり合(あ)い。面倒を見なければならぬ家族たち。
▼係(受け持ち)。担当。係員：係の人。担当者。▼つなぐ。
係留：つなぎ留めておくこと。例 船を係留する。
例 船を係留する。
係争：訴訟で当事者間の争いを言う。
連係：つながり合(あ)い。関係し合うこと。例 連係プレー
*「連携」は互いに連絡し合(あ)い、助け合うこと。

織

おん セン

17画
一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一

なりたち 旧字体は織。葉の細い葎(び)〔本字は非〕を細かく刻む(戔は)(せ)と同じ意味で「細かい」意味を表した織(せ)と糸との会意形声字。「細い糸」という意味の字。転じて、「細い・細かい」の意味。



織毛

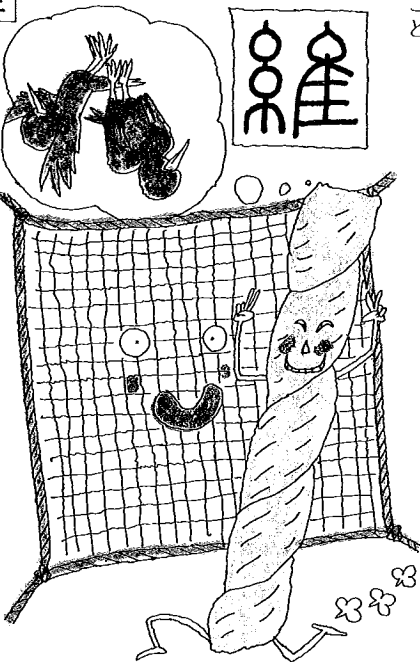
▼細い糸。
織維：①「維」は太い糸。細い糸や太い糸、つまり、糸の類。②動物の組織の一部を成す糸状の物質。
織維素：植物性繊維の主な成分。セルロース。
化織：化学繊維の略称。化学的に合成して造った繊維。
合織：合成繊維の略。繊維素により、石油・石炭などを原料にして、純化学的に合成した繊維。ナイロン・ビニロンなど。
▼細い。細かい。
織毛：①細い毛。②細胞の表面に突出している細い毛状の突起。
織細：①細いこと。特に細くて優美なこと。②情が細やかで感じやすいこと。

維

おん イ

14画
一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一

なりたち 鳥の形をかたどり、鳥の意味の隹と糸との会意形声字。鳥を捕る霞網(せ)を四隅で支えている「大綱」を表した字。「太い糸」のこと。「物を支える大綱」転じて、「つなぐ」こと。



いみじゆくこ
▼太い糸。大綱。
▼つなぐ。続ける。
維持：「維」も「持」も継続の意味。その状態を保ち続けること。持ちこたえること。
発語の助辞。(わが国では、「これ」とよむ。)
維新：「これ新たなり」の意味。政治の体制を一新すること。例 明治維新(明治初期の政治体制の改革をいう。)

織維